

# 神戸市政報告

灘区版

ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。

編集・発行:  
自由民主党神戸市会議員団  
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1  
TEL078-322-5846  
<http://www.jimin-kobe.com>



予算特別委員会で質問する  
神戸市会議員 吉田健吾

自由民主党神戸市会議員団  
神戸市会議員

灘区

# 吉田健吾

よし だ けん ご

特集 令和5年度予算特別委員会で、「環境局」と「建設局」に対し質疑を行いました。ウラ面に【議事録抜粋】を掲載いたしました。ぜひ、ご一読ください。▶▶▶

## 令和5年第1回定例市会（開会：2月13日～閉会：3月23日）

# 令和5年度当初予算案を審議しました

令和5年度予算編成にあたっては、コロナ禍における原油価格・物価高騰対策と、感染拡大防止・医療提供体制の安定的確保を継続することで、市民の生活を守ることを最優先に取り組む内容となっています。

また、神戸空港の国際化に向け、新たな施策の構築や既存施策の再構築に取り組むことで、神戸を「さらなる高み」へ押し上げ、「海と山が育むグローバル貢献都市」の実現を確かなものにしていくものとしています。

市民の命と生活を守り、ポストコロナ時代や神戸空港の国際化を見据え、神戸を新たなステージへ発展させていくために、7つの柱に沿って予算の中身を大胆に重点化した内容となっています。

- 1 コロナに打ち克ち、物価高騰に対応する
- 2 健康・安全を守る
- 3 温もりのある地域社会を創る
- 4 のびやかなくらしと環境を創る
- 5 力強い神戸経済を創る
- 6 未来に輝く神戸の街を創る
- 7 DXの活用による市民参加を進める



神戸市の予算決算▲

## 令和5年度 神戸市の予算 海と山が育むグローバル貢献都市の実現

予算総額: 1兆8,881億円 (前年比: +77億円)

● 一般会計: 8,794億円 (前年比: -75億円)

福祉、教育、道路・公園の整備など、市の基本的な事業を行う会計です。

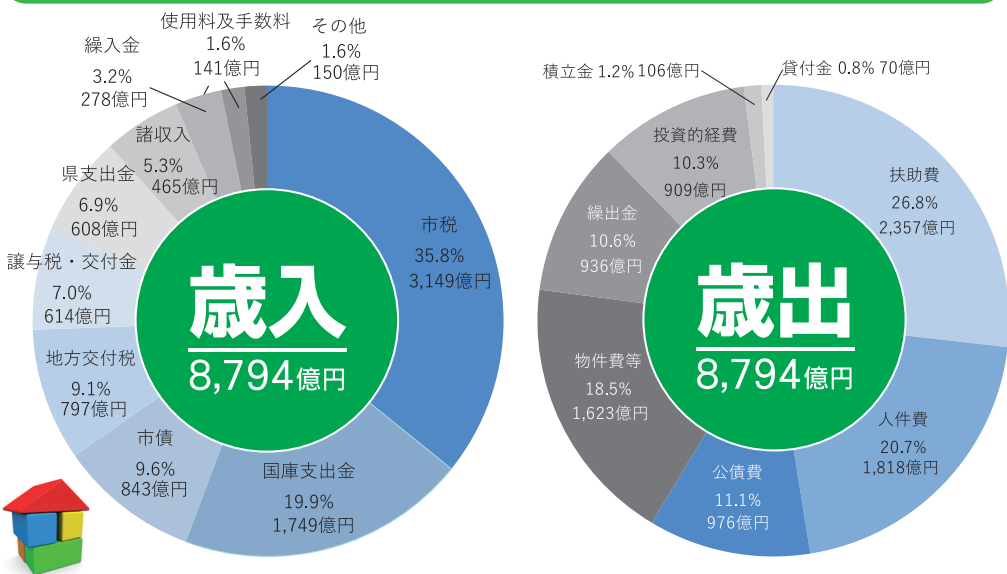
● 特別会計: 6,803億円 (前年比: +198億円)

国民健康保険や介護保険、市営住宅など、特定の収入で行う事業の会計です。

● 企業会計: 3,284億円 (前年比: -46億円)

バスや地下鉄、上下水道など、主に利用者のみなさんが支払う料金収入等で行う事業の会計です。

### 一般会計予算の概要



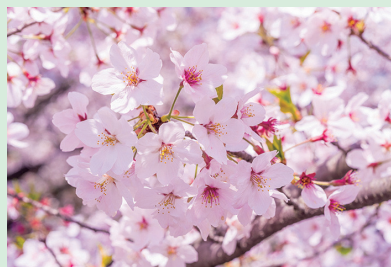
## 市民1人あたりの行政コスト

# 一般会計の支出を 58万円になります

市民一人あたりにすると



※令和4年12月31日時点の住民基本台帳に基づく人口1,509,916人で算出しています。  
※本予算案は議会での議決を経て成立した上で、実施されます



第28回 イベント  
**なだ桜まつり開催**  
～美しいまち・灘～花と人とふれあいの輪  
今年は飲食の模擬店も復活します。  
●令和5年4月1日(土) 10:00-15:00  
●都賀川公園(少雨決行・荒天中止)  
●ステージ: 灘区民ホール(大雨警報発令時中止)



第50回 イベント  
**六甲ファミリーまつり**  
4年ぶりに「六甲ファミリーまつり」が戻ってきます!今年で50回目を迎える、区民手づくりのまつりです。ご家族やお友達と一緒にぜひご来場ください!  
●令和5年5月27日(土) 11:00-17:00  
●王子陸上競技場前広場

TURKEY SYRIA トルコ・シリア地震の被災地支援募金のお願い 募金箱を設置しています。寄せられた募金は、被災者支援、復興支援のために使わせていただきます。 期間…4月28日(金)まで 振込口座…みなと銀行 神戸駅前支店 普通 1636996 神戸市社協災害救援募金B



# 令和5年 予算特別委員会 局別審査

## 環境局、建設局に対し 質疑を行いました。



神戸市会議員  
**吉田健吾**

## 環境局

2023年2月27日

### 1 カーボンフットプリントの有効活用について

■質問: 吉田健吾

地球温暖化について、待ったなしの状況と感じています。市民の行動変容を促してもらいたい。協働と参画を掲げてきた神戸市として、カーボンフットプリントの有効活用について今後どのように進めていくのか。

■答弁: 福本環境局長

私たちの日頃の暮らしがどれだけ温室効果ガスを出しているのか、これを見える化すること。その1つの手法がこのカーボンフットプリントです。神戸の個性、特徴を踏まえながら、十分理解してもらえるように普及をしていきたい。

### 2 クリーンステーションの在り方について

■質問: 吉田健吾

来年度予算において、クリーンステーションの在り方について具体的な検討を進めていくこととされています。高齢化が進み、人口減少も避けられない時代となっている中、持続可能なクリーンステーションの在り方が求められます。どのような課題について検討しているのか、具体的な内容をお伺いいたします。

■答弁: 福本環境局長

高齢化やまちづくりに伴い、クリーンステーションを増やしてほしいあるいは移設してほしいといった要望がたくさんあります。まずは中間取りまとめを出して多くの皆さんの意見を伺って、新年度に抜本的な改善方針をお示ししたい。

■要望: 吉田健吾

大きな負担を地域が担ってくれているということを大前提とした上で、何十年先も持続可能なごみ収集の事業が進められることを強く要望したい。

### 3 クリーンセンターのエネルギー活用等について

■質問: 吉田健吾

市内3か所のクリーンセンターにおいては、ごみ焼却の熱を利用した発電を行い、令和3年度、約16億円の売電収入があったと聞いている。このほか、電力や排熱で生じるエネルギーを活用する方法や最先端の脱炭素技術について調査することが令和5年度予算においても示されています。具体的にどうしていくか。

■答弁: 高見環境局担当部長

神戸市の3クリーンセンターのうち港島クリーンセンターは、国内の発電設備を有するごみ処理施設のうち全国3位の発電効率となった。今年度は3つのクリーンセンターにおける電気や排熱の活用状況や過去の運転データを整理し、環境価値の高い電力や、現状で活用できていない排熱を自立・分散型のエネルギーとして地域で有効利用するため、最適な最先端技術について調査している。



■質問: 吉田健吾

令和4年度及び令和5年度の売電収入をどう見込んでいるのか、現状と見込みについて御見解をお願いいたします。

■答弁: 高見環境局担当部長

令和4年度、約21億円の売電収入を見込んでいる。令和5年度の売電単価につきましては、4年度と比較して、1.3倍から1.7倍となっています。電力の需要が高まったことで、買うほうの電力単価と同様、売る売電単価についても増加している。今後さらなる発電効率の向上に取り組んでいきたい。

■要望: 吉田健吾

近隣市との連携で燃やせるごみを受け入れるなどということは検討できるのではないかと。能力を使い切り、売電収入も増やしつつ、近隣市に感謝してもらえるようなことができるのではないかと。今後を注目したい。

## 建設局

2023年3月2日

### 1 公園づくりについて

#### (1) 公園の整備手法について

■質問: 吉田健吾

身近な公園を見ていると、同じような公園ばかりで特色がないように感じられます。何か基準があるのか。



■答弁: 広脇建設局担当局長

公園の整備については、ブランコ、滑り台、砂場、これが児童公園の基本的な整備内容でございました。特色のない公園も数多くあることを認識している。

現在建設局では、KOBEパークリノベーションを策定しまして、地域のまちづくりの核となる公園を拠点公園に位置づけ、公園の機能や魅力を向上させることで地域のにぎわいを創出する取組を進めている。このお決まりのパターンにならないよう、個性的で魅力ある公園づくりを今後は進めていきたい。

■質問: 吉田健吾

3~5歳ぐらいのときに様々な動きをして、どれだけ神経に刺激を受けているかが重要であると言われています。そこで、身近な公園を利活用して、そのような仕組みを作れないか。例えば広場に小山や斜面を造ったり、アスレチック的な要素を盛り込むことで、運動神経や体力の向上につながるのではないかと。他都市でも事例がないような思い切った公園づくりを始めてはどうか。

■答弁: 林建設局長

各区1~2か所を目標に、子供の遊び場拠点の整備を進めております。子供たちがわくわくするような魅力的な遊具の整備を進めている。小山や斜面等の地形の変化を利用して遊べる空間、こういったものの整備も併せて検討していきたい。

動きに変化があり伸び伸びと遊べる場所を整備し、より多くの市民に利用される公園づくりを進めてまいります。

### (2) 拠点公園について

■質問: 吉田健吾

各区のシンボルとなる拠点公園として位置づけられた中に、灘区では灘丸山公園があります。駐車場が少ないことや市バスは1時間に1本程度。今後どのような整備を考えているのか。

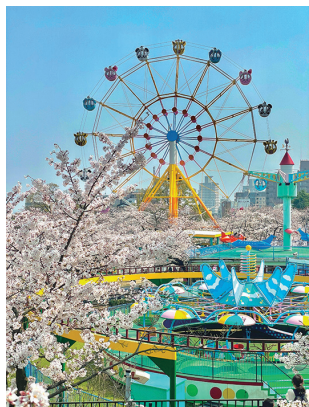
■答弁: 広脇建設局担当局長

ワークショップで健康遊具の充実とか休憩施設の更新、バスケットゴールの整備などのご意見をいただいた。できる範囲で駐車場の確保であるとか新たな施設の整備を取りまとめて拠点公園としてふさわしい整備に取り組んでいきたい。

### 2 王子公園再整備について

■質問: 吉田健吾

令和5年度に検討が行われる基本計画策定について、重要な点が幾つかあります。例えば原田の森のコンセプト、山から海まで広がる神戸を代表する美しい景観、人々が憩いづる空間、公園利用者が動物園を感じられるような仕組み、近隣地域への貢献と市域全体への貢献の両立など、これらの視点を踏まえて基本計画策定をどのように進めていくのか。



■答弁: 林建設局長

古くから原田の森として育まれてきたこの歴史文化を踏まえた新たな原田の森の創出を図っていきたい。次に、緑豊かなこの公園内から六甲山の山並みが見え、神戸のよさを感じられるこの現在の景観の維持、継承には十分意を払いたい。誰もが憩い、集えるような空間については、現在、公園内に不足しておりますので、創出していきたい。緑の広場など多くの人がにぎわうような使い方ができる施設の整備を進めていきたい。

また、緑の広場と動物園のエントランスのこの一体性を演出することで、公園利用者が身近に動物園を感じることができるデザインを工夫したい。

さらに、共用施設としての動物園、あるいは健康増進・スポーツ振興に資するスポーツ施設の機能の充実と、こういったものを図ることで市域全体に貢献するということと併せ、子供の遊び場や憩いの空間など、身近な公園がもたらす機能を充実させることによって、近隣地域にも貢献していきたい。

■要望: 吉田健吾

日本の伝統的な技術も使いながら、市民皆さんでつくってきた原田の森を見に行きたい。原田の森というものが一番上に来るように取り組んでもらいたい。また、動物園と隣接するところが全部柵である必要はないと思います。外からでも動物園だなど分かるようにしてみたり、親水機能的な噴水であったり、そういったものの横に水辺の動物たちが見えるようになっていたり、みんなが来たいと思うような工夫をお願いしたい。

### 3 JR六甲道駅の駅前整備について

■質問: 吉田健吾

六甲道駅北側はバスロータリー、駐輪場が大部分を占めており、それ以外の通行部分は歩行者や自転車に乗った人が交錯しているだけという状況で、規模の割に憩えるような場所が少ないか。令和5年度予算で地下タワー駐輪場の基本計画が計上されていますが、今後どのような整備を考えているのか。

■答弁: 林建設局長

六甲道駅南側の駅前広場に地下タワー式駐輪場を2基新設するというので、この北側の駅前広場や駅周辺の駐輪場の集約・再編というものを行いまして、ゆとりある歩行者空間の確保をしていきたい。再整備により、駐輪場の不足を解消することと併せて、北側の駅前広場でこの生み出されたスペースで座りやすいベンチを配置するなど、居心地のよい魅力的な空間にリニューアルしていきたい。

■要望: 吉田健吾

バス停もピークの時、列がすごく長くなる。工夫を凝らして、より良い六甲道に。

# 神戸市会議員 吉田健吾

灘区